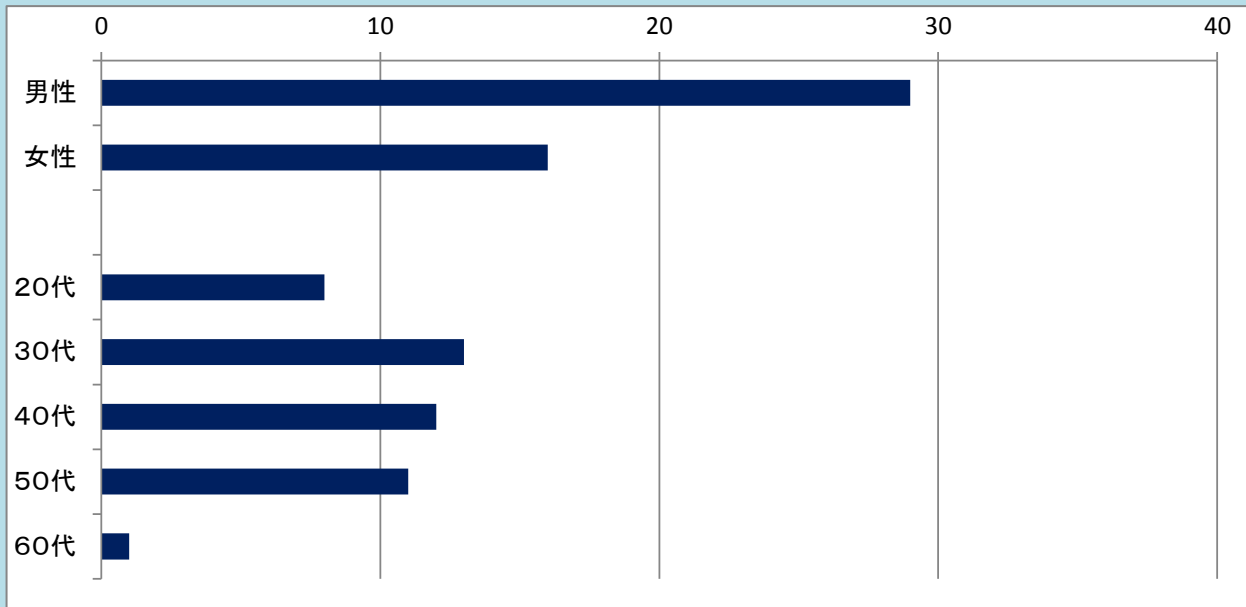


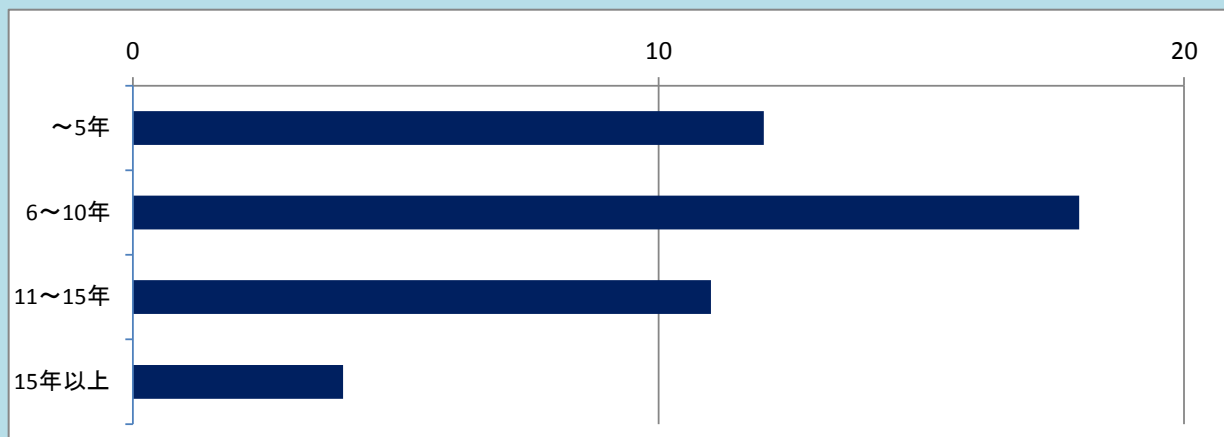
【公益社団法人 北海道社会福祉士会 十勝地区支部 地区支部活動に関する会員ニーズ調査集計結果】

会員数【168名】 回答者数【45名】

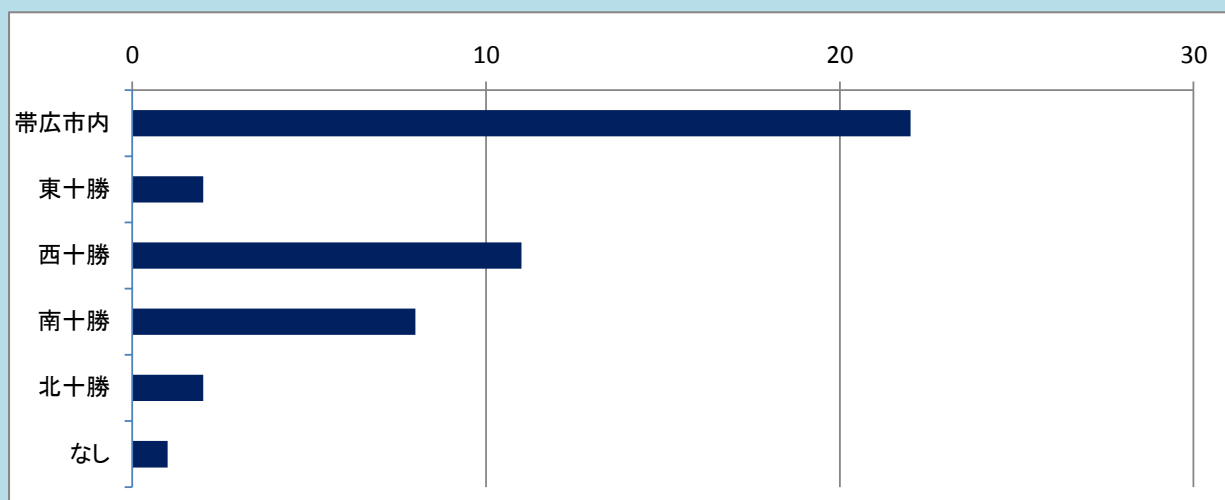
I 性別・年代



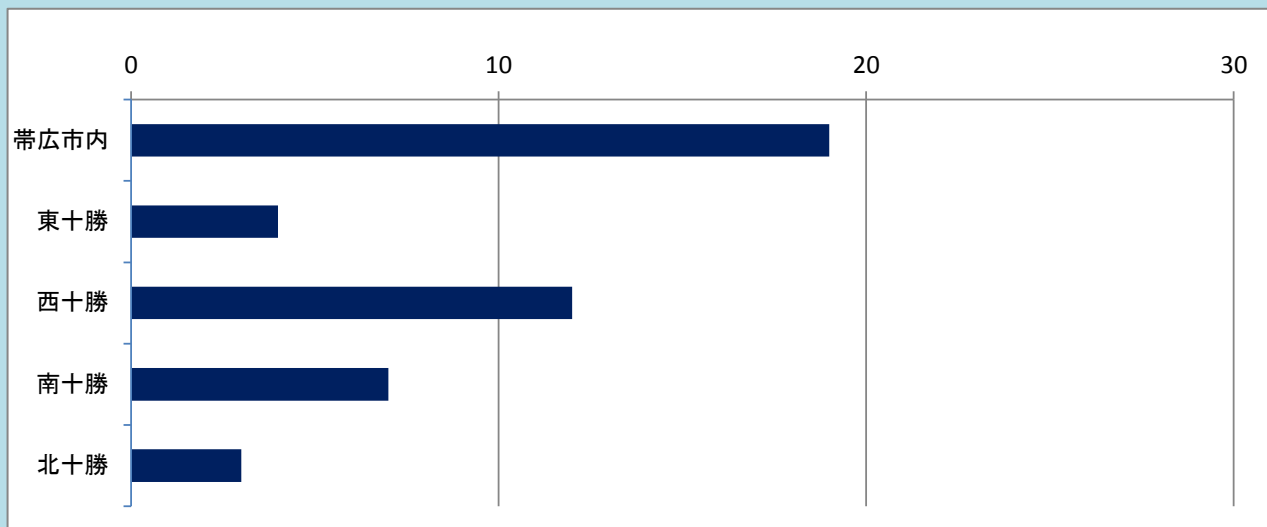
II 入会年数



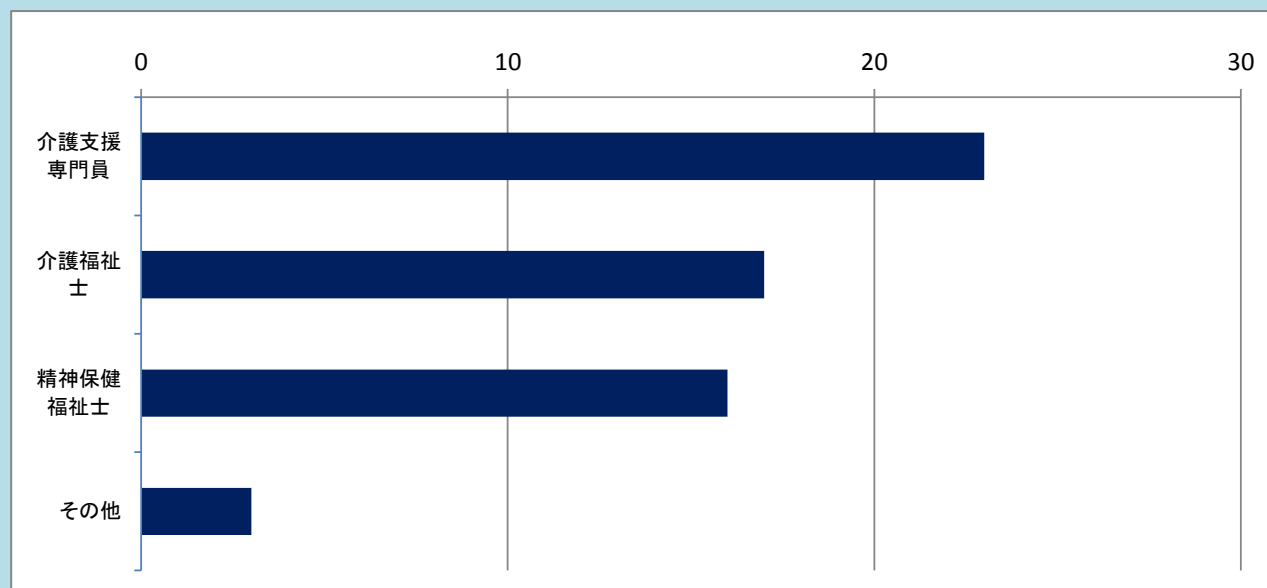
III 勤務地域



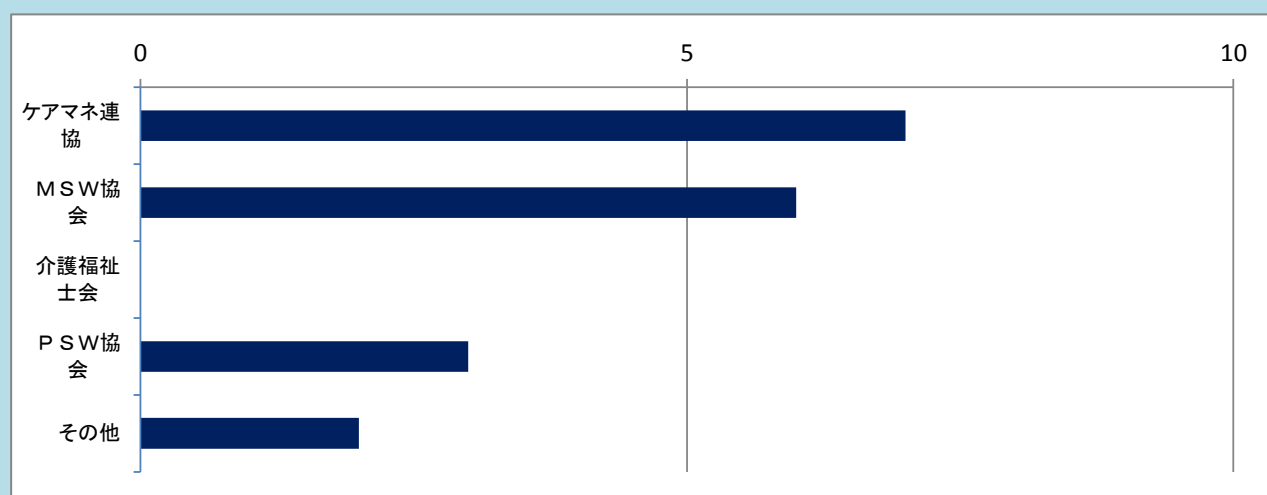
IV 居住地域



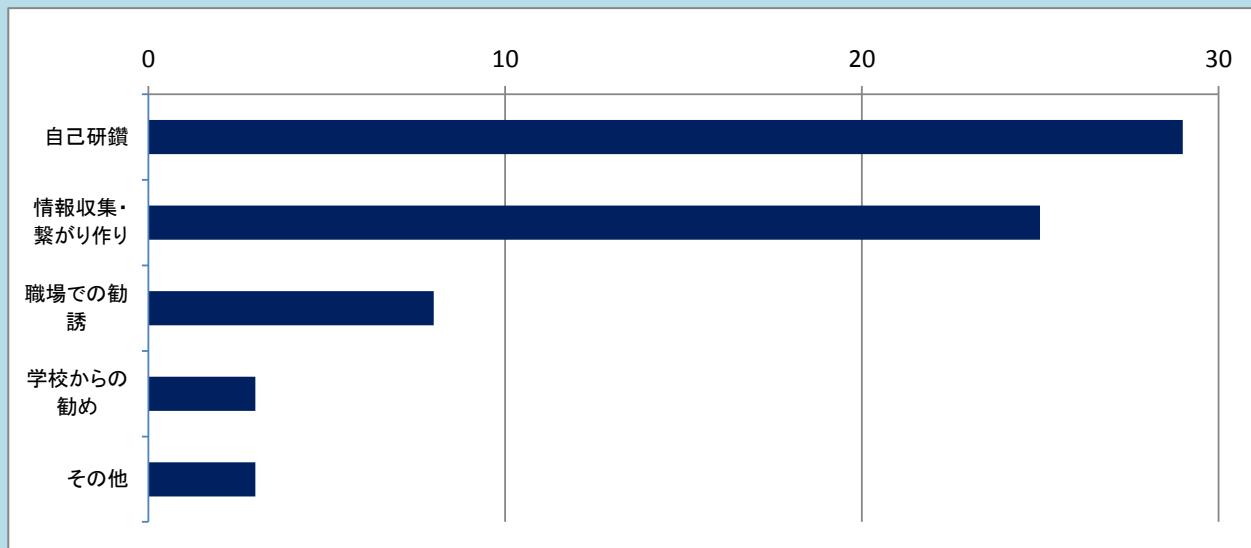
V 保有資格



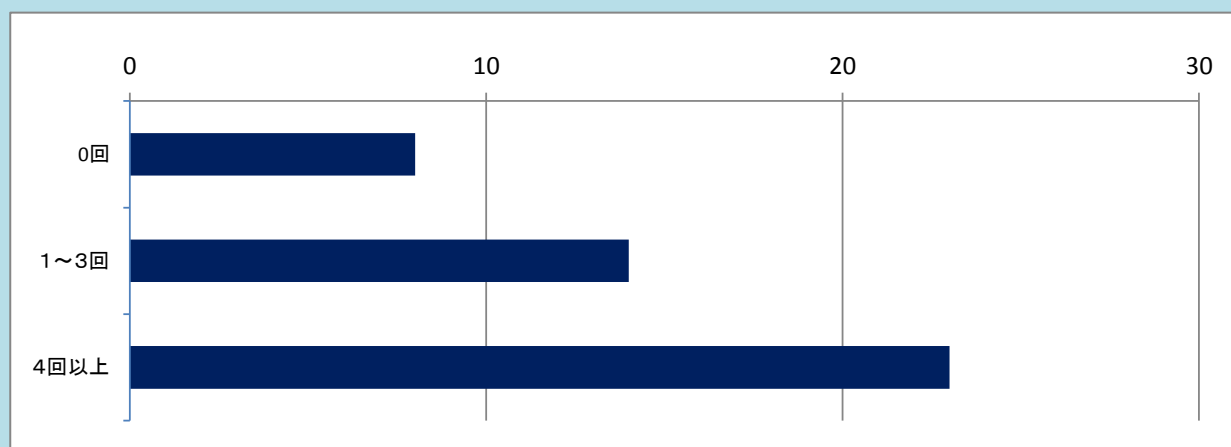
VI 職能団体への加入



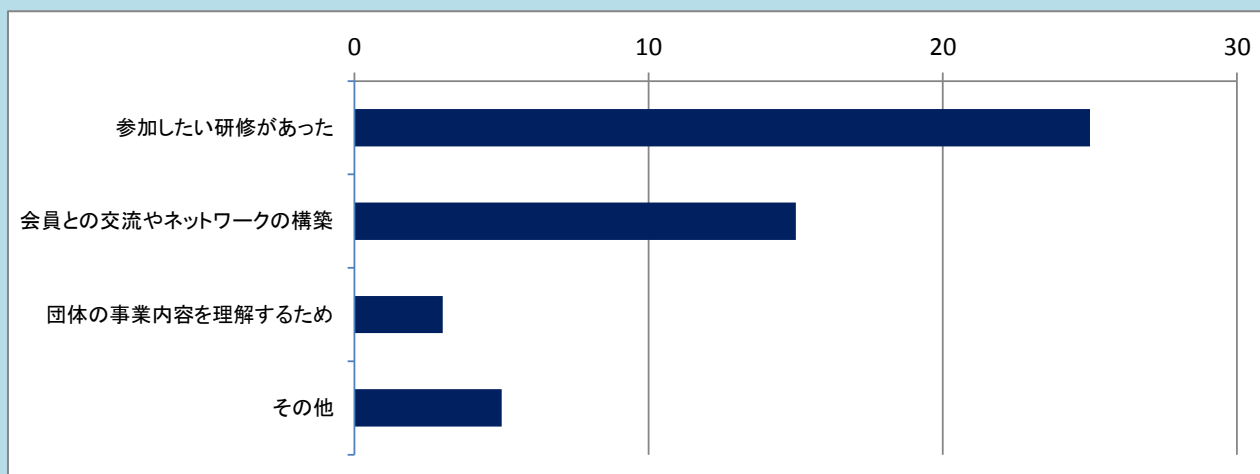
VII 入会のきっかけ



VIII 本会活動



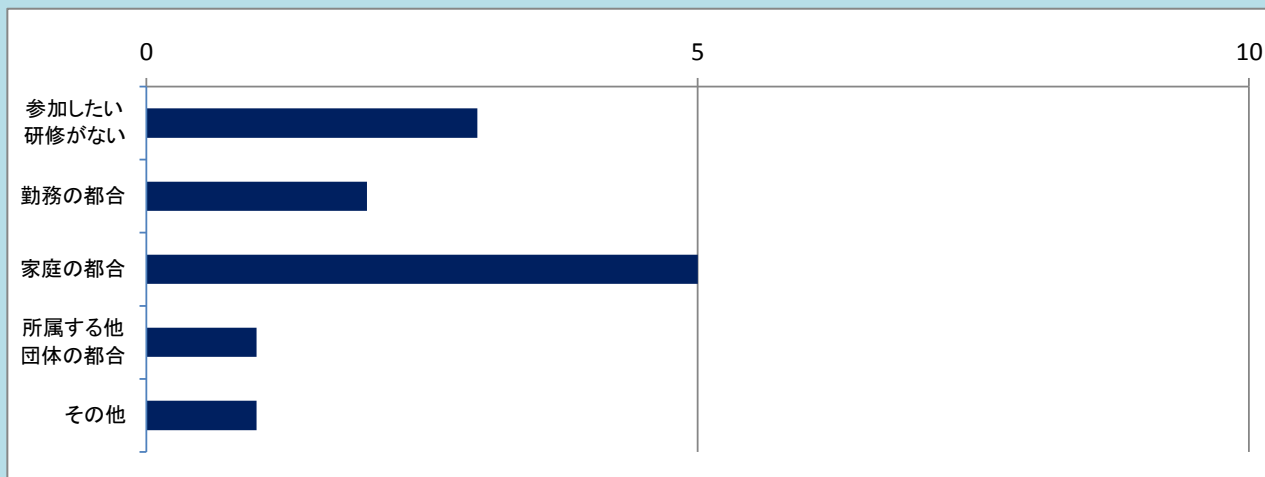
■参加の理由



■その他への記載

- ・積極的に関わりたいかったので。
- ・自己研鑽。

■不参加の理由



今後、本会にどのような体制や活動及び研修を期待しますか【自由記述】

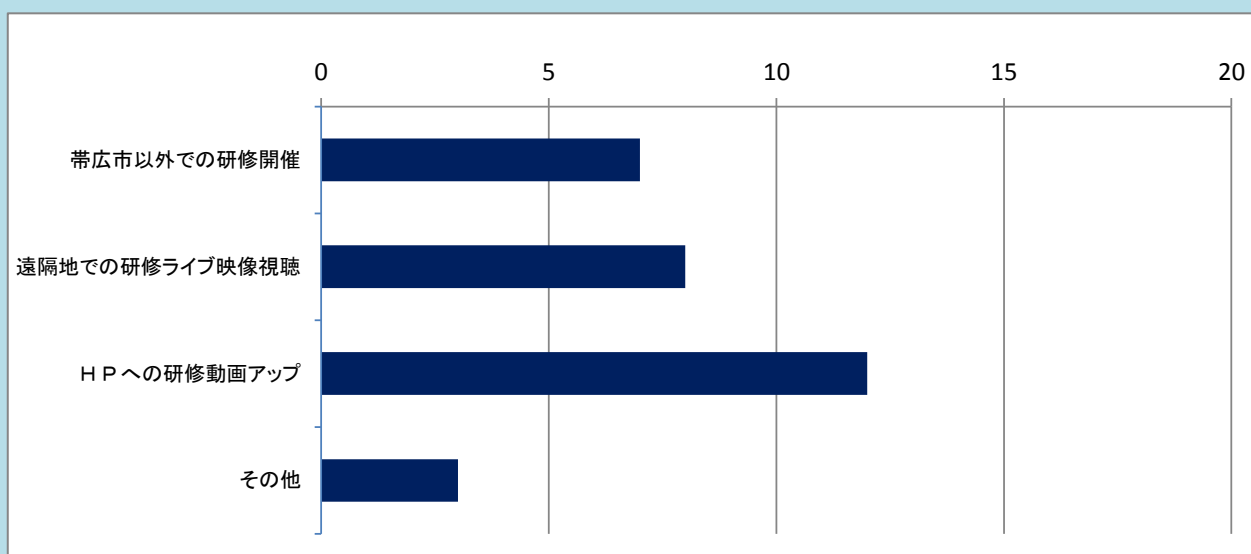
■十勝地区支部の事業実施体制や活動について

- ・特になし
- ・なるべく多くの会員が運営する側にも回れるような工夫が必要だと思います。自己研鑽のために自分の興味のある研修に参加することも個人の会の活動としては良いのかもしれませんが、職能団体に所属することは、社会福祉士としての地域社会への貢献をするといった側面もあるため、運営側やボランティアを行うことで会への帰属意識が芽生えればさらに活動がより良いものになっていくと思います。
- ・いつも社会情勢等に応じた魅力的な研修や交流の企画を提供していただきありがとうございます。地域での活動や家庭の事情もあり、可能な範囲で参加させていただいています。支部活動は非常に充実しており、大変ありがたいものだと個人として思っています。
- ・道士会の一部ではあると思うが、十勝の独自性を活かした事業の取り組みが地域に根ざしたその土地に居住する社会福祉士を育てると思っています。日本や北海道の社士会を意識しながら十勝らしのある活動を推進していくような組織作りがなされると良いと思いますし、それがこの土地の福祉の底上げにつながり、入会促進につながると思います。
- ・若い世代や加入年数別にグループ化し(横のつながりをつけるために)、研修、事業企画を頂き、会務参加できる機会を作っては。
- ・自己研鑽のために興味のある研修会に参加することも意味があると思うが、社会福祉士として職能団体に所属し、運営に関わっていく場面で所属意識を高められないか。
- ・社会福祉士が所属する事業所によって事業内容が変わりますが、凍結決算により会務全体が道会に管理されるような印象を受けますが、十勝が今まで取り組んでいた十勝らしい企画を続けていけることも重要と思う。
- ・広域であるため、帯広より遠方の会員が参加しやすい体制づくりの推進。
- ・入会のメリットが感じられる運営の工夫。
- ・顔の見える活動ができていないと言われて久しい。打つ手を考える必要がある。ひとつの方向性として、小地域での勉強会や集まりを、少し入れていくようにするとよい。また、そろそろ政治にコミットすることが必要。例えば、我々の代表者となってくれる人を、地方議会に送り出したり、市町村単位で問題点があれば、請願していくことは必要な段階にきている。「福祉の充実」は常に政策課題になるが具体策はみえず、福祉業界の代表は議会にいない状態で、声も届きにくい。
- ・つどいに関しては、福祉分野に限らず、ある程度名があり、面白い人を呼びたい。来年、十勝担当なのでアイデアを出したい。
- ・今年3月に退職しました。この度再就職のための活動を始めたいと思っています。前職が特殊だったため、会に参加せず失礼していました。社会福祉士としてリハビリするため、基礎的なことから応用まで、何でも必要です。少しずつ参加したいので、よろしくお願いします。
- ・地域を支える諸団体との共催、後援、コラボの機会が多く持てると未知の分野のことが学べるかもしれないし、地域の中での存在意義、認知にも広がっていくのでは。
- ・基礎研修Ⅱ、Ⅲを帯広でも開催して頂き助かりました。学びの場を提供して下さったことに感謝しています。ありがとうございました。
- ・役員だけで盛り上がることのない体制。
- ・加入率の低さや原因について、どこまでかんがえるのかはわかりませんが、非会員に向けにも活動をPRしてもいいのではないのでしょうか。
- ・役員の方の負担が大きく見えるので、自分も役員に…という人が出にくいのでは？会員を広くまきこんで活動できたらいいのかなと思います。具体的な解決策はないのですが…
- ・もっと多くの人に参加、役員以外の方々の参加もしてほしい。
- ・活動的な会員と他人事になっている会員の差が大きい。もっと皆を巻き込む事が出来れば…。
- ・子どもが小さいため、なかなか参加できていません。今後、落ち着いたたら参加させて頂きたいと思っています。
- ・社会福祉士の地域への周知。
- ・職域多いので分業された中での活動であれば、参加しやすくなると思います。
- ・子育てしながらも研修に参加できるように研修時に託児などいかがでしょうか(男性会員がお世話する！)。
- ・年に1~2回でいいのでレスパイトとスキルアップの意味で企画。
- ・社会福祉士の存在意義の確立に向けた論議(社会福祉士とは何か?)

■参加したい研修内容に関して【テーマや講師等 自由記述】

- ・特になし。
- ・地域生活への移行の現状と問題点。
- ・在宅高齢者支援の現状と問題点。
- ・成年後見制度の現状と問題点。
- ・「地域共生社会」へ向けた先進事例として当別町の社会福祉法人ゆうゆうなどが挙げられると思いますので、そうした先進事例を学ぶ研修など。
- ・以前参加させて頂いた『罪の問われた…』のような研修会に参加し、他分野の方の活動を学ばせてほしい。
- ・どんなテーマの研修でも調整が付き限り参加したいと思いますが、メジャー(タイムリー)なテーマばかりを追いかけるのではなくマイノリティー(少数あるいは日の当たらない隠れたニーズ)に対する計画もあったほうがいいのではないかと思います。
- ・講師ですがやはり実践者の比率を多くしていただきたいかなと思います。理論を身につけることもそれなりに必要ですが、やはり現場主義を貫くならば、優れた実践者、あるいは頑張っている実践事例を聴く方が明日への活力が湧きます。
- ・事例紹介。
- ・実際に後見人になっている社会福祉士の体験談。
- ・基礎研修を受けたい思いがありながらも、時間や金銭的な負担等により受講できない人も多いかと思しますので、基礎研修の“コマ売り”是非実現してほしいです。
- ・組織で勤務している人から、自営している人まで、いろいろな立場で働いている人から、仕事の様子を教えてくださいたいです。
- ・生活支援コーディネーターの実際。
- ・ソーシャルケアデザインについて。
- ・毎年、魅力ある研修企画で満足して参加させて頂いています。
- ・生活困窮者の支援や成年後見制度の動向についての研修を受けたいです。
- ・アウトリーチの方法。
- ・コミュニティソーシャルワーク。
- ・スーパーバイズについて。
- ・人材育成。
- ・福祉経営。
- ・社会福祉士の存在意義の確立に向けた論議(社会福祉士とは何か?)
- ・面接技術、ニーズ把握、アセスメント等に関する研修希望。
- ・児童分野、障害者(軽度)、グレーゾーンの児童、者への支援。
- ・元気がでるテーマ。
- ・土日開催や夜だったりするので、逆に平日の日中に開催することで業務としてのスキルアップとして出やすい。
- ・高齢者分野(地域包括ケア、認知症など)、発達障害に興味があります。
- ・基礎研修の内容を都度、自由参加で。
- ・スーパービジョンの研修。
- ・カモガシラ ヨシヒトさんの演会。
- ・ソーシャルワーカーとして基本を学べるような研修の参加を希望しています。
- ・グループワーク等を取り入れて自由に意見交換できるような研修(経験年数の差もあるので新人は新人でもありかなあ)一部の領域に偏った研修ではなく、ソーシャルワークの基礎的な研修を期待します。

■研修実施体制に関して【複数回答可】

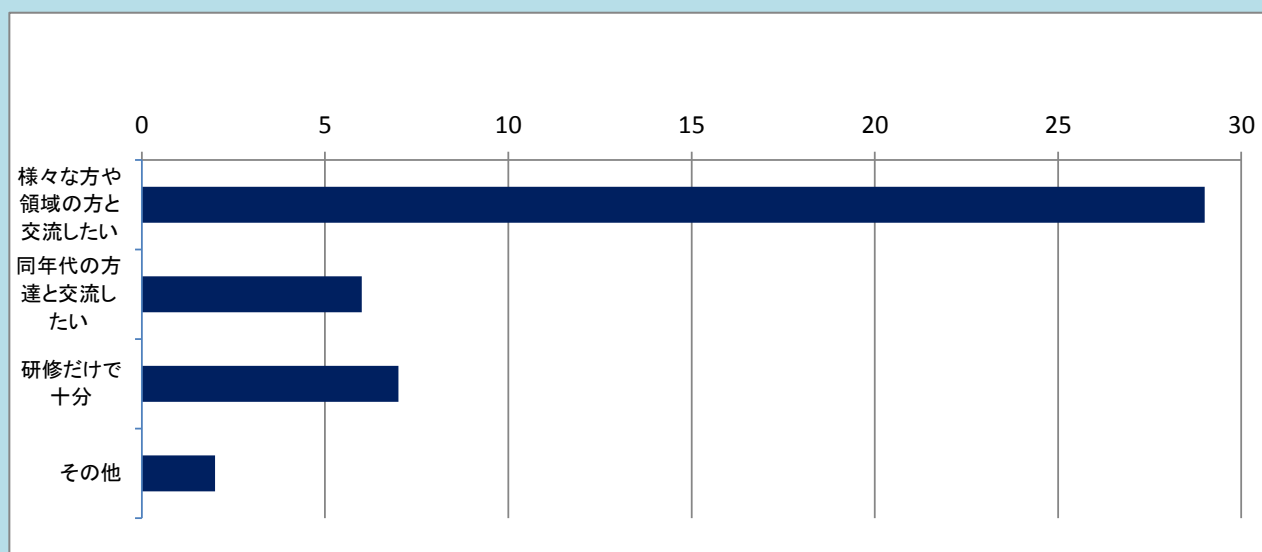


【自由記述】

- ・帯広市内が良い。
- ・多くの参加者を求めるのであれば、帯広市もしくは近郊町村(芽室、音更、幕別など)の開催で十分だと思います。ただ、平日夜の研修会などは遠方の方は参加しづらいと思うので、日時の工夫などは必要なのは。
- ・十勝は位置、規模的にも帯広を中心としていますので、研修場所については市内で良いかと思ます。
- ・支部活動を一般的の方や他機関に発信するという点では、ライブ発信や動画のアップは素晴らしいことだと思います。一方で会に加入していない有資格者や、支部活動への参加が難しい会員が動画を見られることで、入会の必要性を感じなくなってしまうのではないかと危惧します。

- ・集合研修形式に限界があるのであれば、ネット環境を使ったものを研究試行してみることは今だから可能なのかなと思います。固定概念にとらわれない新しい発想でお願いいたします。
- ・ここに記載のことに限らず、考えられることはどんどん実施したらいいと思う。
- ・研修資料のHPアップ。
- ・土曜の午後～17時くらいに終了する時間設定だと参加しやすいです。
- ・どのような方々(所属や年齢層等)が会に所属されているのかがわからないので、何とも言えません…一人では参加しないと思います。顔みしりの方がいれば参加するかもしれません。
- ・会場に関しては十勝の中心の帯広で問題ないと思う。研修では(参加できていないが)開西病院をいつも会場にしており、会員に負担をかけていることが申し訳ない。開西病院担当者な感謝している。
- ・HPに資料をアップしてほしい。
- ・オール十勝、又は道東で実施とは思いますが、冬期間はあまり遠いと行きづらいです。

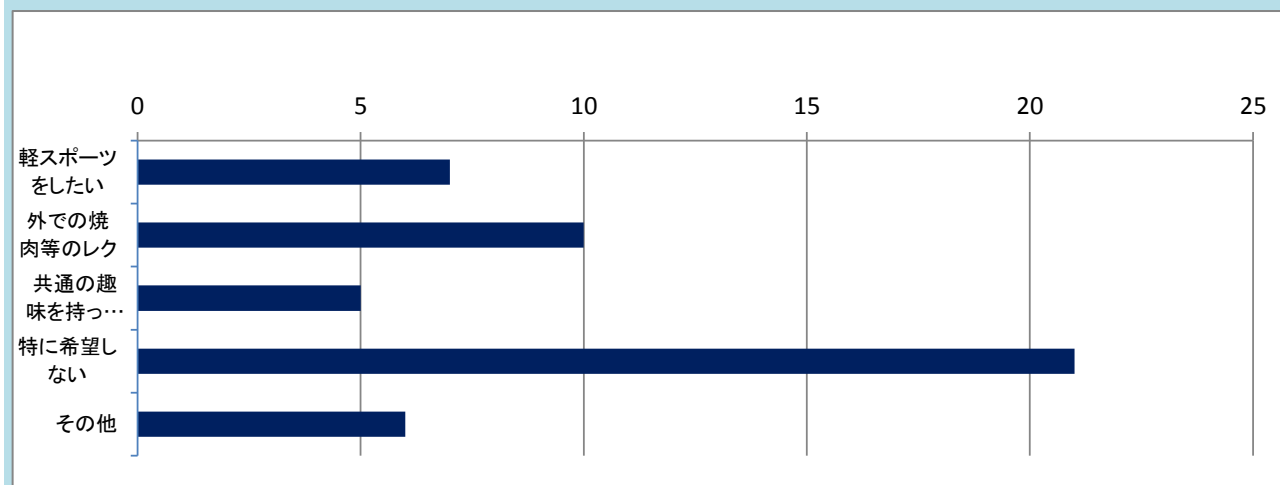
■研修以外の活動に関して



【自由記述】

- ・交流したい気持ちはありますが、現状参加が難しいため、現在は出来る範囲で研修に参加できればと思っています。
- ・交流は多種多様であるのと、若手が勉強しようという動きを応援したい。レクはやれるものはやると思う。
- ・どのような方々(所属や年齢層等)が会に所属されているのかがわからないので、何とも言えません…一人では参加しないと思います。顔みしりの方がいれば参加するかもしれません。
- ・参加したことがないので想像がつかない。

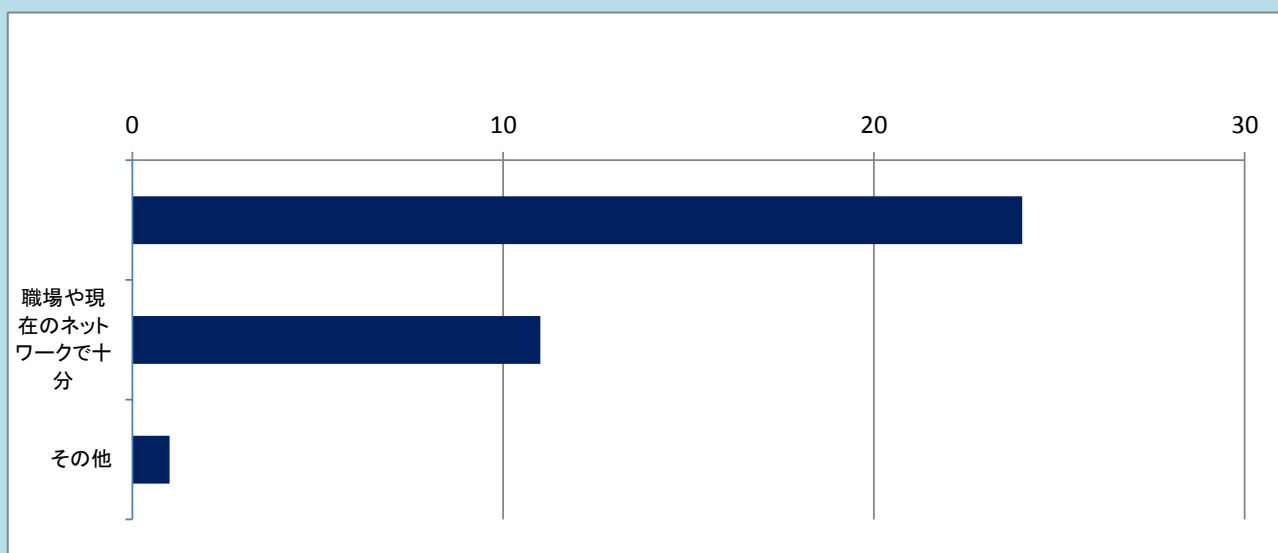
■レクレーションに関して(複数回答可)



【自由記述】

- ・年に1～2回の懇親会等を希望。
- ・日中の活動がありがたいです。
- ・交流したい気持ちはありますが、現状参加が難しいため、現在は出来る範囲で研修に参加できればと思っています。
- ・日常的なつながりを作るためにもきっかけは必要だと感じます。何が良いかは人それぞれの部分もあるのでどれがということは難しいかもしれませんが。
- ・登山 トレーキング。

■スーパービジョン機能に関して



【自由記述】

- ・スーパービジョンについても、やり方は様々に考えられる。
- ・ケースに対してのスーパービジョンも希望ありますが、管理業務や経営的なこと、職員とのコミュニケーション、メンタルケア的なこともスーパービジョンを希望する。
- ・会員名簿がなければ地域に誰がいるかもわからず相談、連携は図れない。なぜ、一部の会委員にしか手に入らないのか意図が不明。郵便物を減らせば(法律本の営業の広告など不要)全会員に配布できるのでは？